

1 これまでの推進の方向性について

(1) 目指す子ども像の共有

◆9年間の目指す子ども像

- 自ら考え、主体的に解決する子供
- 自他を思いやり、よりよい人間関係をつくる子供
- 何事にも力いっぱい、全力で取り組む子供

(2) 小・中一貫教育のねらいの確認

◆キーワード「つなぐ」

- 「指導をつなぐ、児童生徒の心をつなぐ、教職員の意識をつなぐ」
- 学習指導、教科指導の一貫性を図る（基礎学力の定着と向上）
  - 生徒指導の一貫性を図る（あいさつ等の基本的な生活習慣の確立）
  - 児童生徒の交流活動等を通して、豊かな心、社会性を育成する
  - 教職員の合同研修会等、交流を積極的に進め、9か年を通して目指す児童・生徒を育成するという意識改革を図る

(3) 令和2年度の重点設定

- 9か年を見通した「力いっぱい！」（小学校）⇒「全力」（中学校）の意識を、より高める。
- 学習指導・生徒指導の共通理解と指導の一貫性を図る。（学習ガイドの作成）
- 児童生徒の各交流活動の見直し・改善と効果的取組の推進

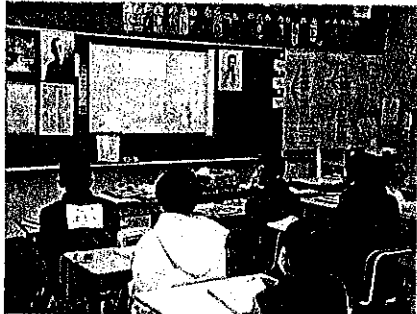
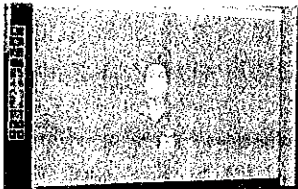
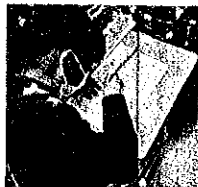
須賀小・中学校 小・中一貫教育推進委員会「Sプラン」  
 確かな学力と豊かな心を育成する小中一貫教育の推進  
 「須賀小・中学校 Sプラン」  
 ～実る力をたくむ小中一貫教育～


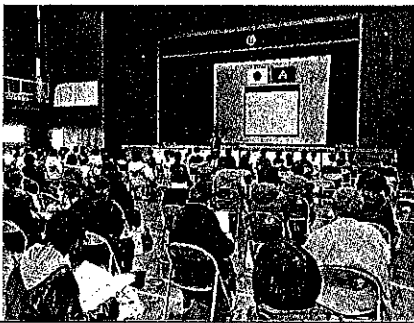
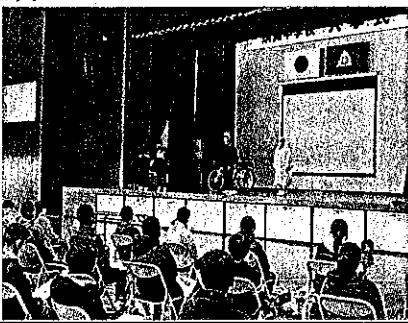
結びは  
**Suka 力いっぱい→全力 Plan**

2 実践について

新型コロナウイルス感染防止のため、児童生徒の交流活動はほとんど中止となった。各校でのSプランの確認や、オンラインを活用した発表会、特別支援学級の行事等を中心に、可能な範囲での実践となった。

〔実施概要〕

月	会議・行事名等	内容
4/15	小・中一貫教育推進委員会①	・本年度の取組・計画の確認
12/11	小・中一貫教育推進委員会②	・進捗状況及び3学期の取組の確認
12/22	島村盛助を顕彰する会 	・英語・外国語学習の交流（ビデオ、オンラインによる交流）  

12/16	須賀小中なかよし交流会 	・特別支援学級の交流会（やきいもの会）、作品展の実施 
2/ 1	新入生入学説明会 	・生徒会役員等による中学校生活について説明 
3/23 (予定)	春季休業中の学習課題配布	・入学予定者へ国語・算数の復習課題を配布（中学校作成、小学校にて配布）
3/25 (予定)	小・中一貫教育推進委員会③	・今年度の反省及び次年度の取組の検討を行う

### 3 成果と課題

例年は、①指導をつなぐ、②児童生徒の心をつなぐ、③教職員の意識をつなぐの3点の視点で、様々な活動を計画している。しかし、人と人との交流をすることが困難な今年は、「力いっぱい!」「全力」を合い言葉に、それぞれが9か年を見通すことを意識して「学習ガイド」の作成や「挨拶運動」の実施、授業研究会の参観等を行うのみに止まった。

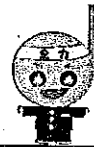
唯一、児童生徒の交流を行うことができたのは「島村盛助を顕彰する会」であるが、オンラインを活用したことによって、児童生徒の参加意識が高まり、集中して発表を聞く姿勢が見られた。

また、特別支援学級の「なかよし交流会」は、町内全小中学校の特別支援学級で行う例年のスタイルではなく各中学校区で行うこととなったが、過度の負担なく、小規模ながら温かな雰囲気の中、一人一人が交流を行ったり、作品を見合ったりすることができたことが成果である。

次年度は、引き続き制約のある中での小中一貫教育推進となる。これまでの取組を見直し、内容の精選を図ると共に、「工夫すればできること」等を早期に計画し、無理なく実践できるようにしていきたい。特に、安心・安全に関わる「合同避難訓練」や、オンライン等で可能な交流については、実施できるように工夫をしていく。



# 須賀小・中学校 学習ガイド

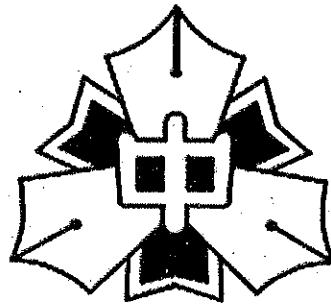


内容	項目	小学校低学年 第1・2学年	小学校中学年 第3・4学年	小学校高学年 第5・6学年	中学校 第1・2・3学年
準備	家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いえの人といっしょにじかんわりをみて、がくしゅうのよういをする。</li> <li>・しゅくだいやていしゅつぶつをきめられた日までにていしゅつする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で時間わりをかくにんし、学習用具を準備する。</li> <li>・宿題やてい出物を決められた日にてい出する。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・前日に「やりとり帳」を確認し、明日の時間割や学習用具を準備する。</li> <li>・宿題や提出物を整える。</li> </ul>
	授業前	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つぎのじかんのじゅんぴをして、休みじかんにする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・次の授業の準備をしてから、休み時間にする。</li> <li>・移動教室の場合は、その次の時間の準備を整え、移動を開始する。</li> </ul>	
	着席	<ul style="list-style-type: none"> <li>・じゅぎょうのはじまるじかんまでに、ちやくせきする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業チャイムの前に、着席して待つ。</li> <li>・移動教室の場合は、授業場所に移動を完了した状態で待機する。</li> </ul>	
挨拶	授業前後	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しせいをただして「おねがいします」「ありがとうございました」などのあいさつをげんきよくする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しせいを正して「お願いします」「ありがとうございました」などのあいさつをはっきりとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・姿勢を正して「お願いします」「ありがとうございました」等、はっきりと挨拶をする</li> </ul>	
聞き方	人の話を聞く	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あしはペッタン、おなかとせなかはグーひとつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しいしせい（せすじをのばす）で聞く。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・話を聴くときは、目と耳で聞く。</li> </ul>
話し方	挙手	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はなす人のはなしがおわったら、ひじをのばしてしっかり手をあげる。</li> <li>・こえをださずに手をあげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひじを伸ばしてしっかりと手をあげる。</li> <li>・指名されたら、「はい」と返事をして立つ。</li> </ul>		
	発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスのみんなにきこえるこえで、おわりまでしっかりとほっぴょうする。</li> <li>・「～です」「～ます」をつけて、ほっぴょうする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス全員に聞こえる声で終わりまでしっかりと発表する。</li> <li>・伝わりやすい内容で「～です」「～ます」まではっきりと発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表する内容を考え、伝わりやすい内容で「～です」「～ます」まではっきりと発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「～です」「～ます」という語尾まではっきりと話す。</li> <li>・「〇さんの意見と△という点が同じで、◇だと思いました」「〇さんの意見に付け加えて・・・」等、級友の意見も参考しながら述べられる。</li> </ul>
書き方	ノート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・せすじをのばしてただしくずわり、マスのなかにていねいなもじで、おおきく、つよくかく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しせいを正してていねいな文字で書き、大事などころには赤えんぴつや色ペンでしるしをつける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい姿勢で板書の内容をていねいに記入し、文字の大きさや色分けを工夫して見やすいように書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・板書に書かれたことや先生の指示事項は必ず記入する。</li> <li>・自分の疑問点や先生の説明や級友の意見などを書き入れる。</li> </ul>
家庭学習	宿題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わすれずにおこなう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わすれず、かく奥に行く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主学習の前に工夫して行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出日までに必ず提出する。</li> </ul>
	自主学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・じかんのめやすとして、1ねんせいは20びん、2ねんせいは30びん</li> <li>・まなんだことをふくしゅうしてみる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間の目安として、10分×学年+10分</li> <li>・復習を習かんにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習、復習を計画的に進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿題は、提出期日を守る。</li> <li>・できるだけ自分で取り組み、分からないところは先生や級友に助言を受けながら、完成させる。</li> </ul>

令和2年度

宮代町立百間中学校区小中一貫教育計画

# ゆずり葉フライン



百間中学校



笠原小学校



東小学校

令和3年3月9日(火)

## 1 ねらい

- (1) 小中学校9年間の育ち（生活面）の連続性を重視することによりいわゆる「中1ギャップ」の解消を図る。【中1ギャップ解消】
- (2) 小中学校9年間の学び（学習面）の連続性を重視することにより児童生徒の学習意欲の向上を図る。【学びの連続性】【学習の連続性】
- (3) 4年間英語教育強化地域推進事業として取り組んできたことを生かし、小中で連携して英語教育の推進を図る。【英語科】
- (4) 小中連携挨拶運動等の児童生徒の交流を活発にすることにより、豊かな心の育成を図る。【児童生徒交流】

## 2 重点

- (1) 小中合同研修会の実施により、小中お互いの職員の交流を活発にするとともに、教科における緩やかな連携を深める。
- (2) 小学校と中学校における学習内容の関連を年間指導計画に明記し、それに基づく授業実践を推進する。
- (3) 小中で連携して英語科の授業実践を進める。
- (4) 小中連携挨拶運動等児童生徒交流の充実を図る。
- (5) 百間中学校区での生活面及び学びについての共通理解と着実な実践を図る。

## 3 活動計画（※ねらいについては1で示したねらいとの関連で記載）

- ・年度当初に、百間中学校小中一貫教育の方向性について確認。
- ・各学校の教育プランに百間中学校区小中一貫・ゆずり葉プランを掲載。
- ・9年間で目指す子供像等について、各学校で教職員の共通理解を図る。

No.	月 日	実施内容	場所・対象等	ねらい
1	5月 中止	百間中学校陸上部による陸上指導	場所：東小学校 笠原小学校 対象：小学校6年生と百間中陸上部の生徒	(4)児童生徒交流
2	5月 中止	百間中学校区小中連絡会（1年生の授業公開を、旧6年生の担任が見学）	場所：百間中学校 対象：東小・笠原小の旧6年職員、百間中学校1年職員	(1)中1ギャップ解消
3	6月 中止	百間中2年生の職場体験学習（小学校での体験学習）	場所：東小、笠原小 対象：百間中2年生	(2)学びの連続性 (4)児童生徒交流
4	6月 中止	笠原小・東小での小中連携挨拶運動	場所：東小、笠原小 対象：百間中生徒会役員	(4)児童生徒交流
5	7月 中止	百間中学校サマースクールに東小、笠原小の元6年生担任がゲストティーチャーとして指導	場所：百間中学校 対象：東小・笠原小の元6年生担任	(2)学習面の連続性

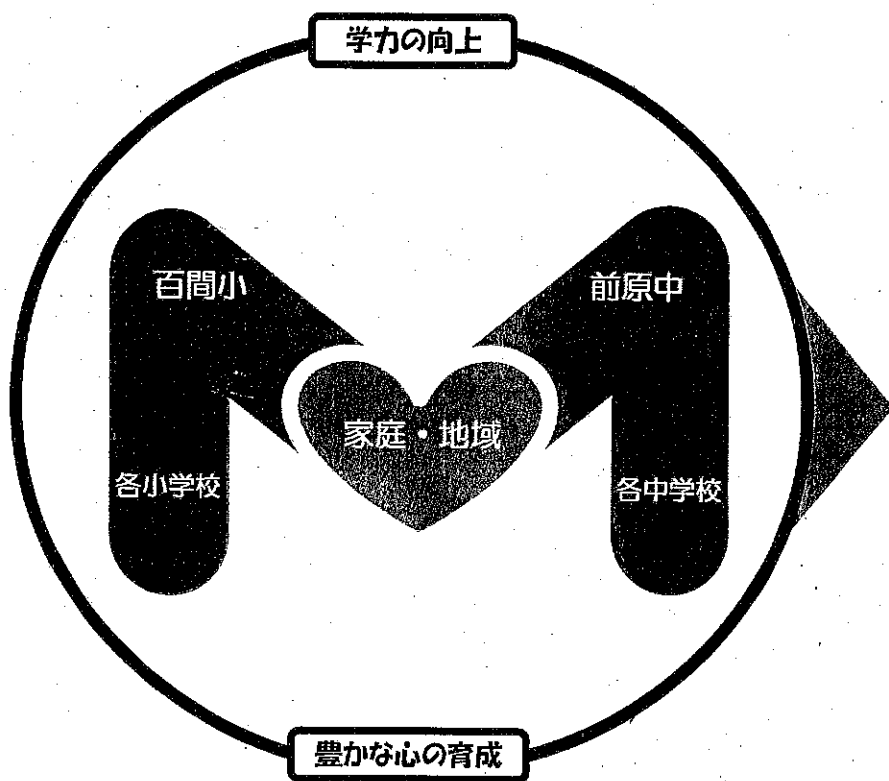
6	7月 中止	小学校のサマースクールに 百間中学校生がスチューデ ントティーチャーとして参加	場所：東小、笠原小 対象：希望する百間中学 校生徒	(4)児童生 徒交流
7	8月 中止	百間中学校区3校合同研修 会(各教科領域部会の実施、 小中の系統性や課題及び解 決策についての話し合い)	場所：進修館 対象：3校の全職員	(2)学びの 連続性
8	夏季休業中 8月 中止	百間中学校吹奏楽部による 金管楽器の指導	対象：東小・笠原小の 6年生	(4)児童生 徒交流
9	随時 中止	笠原小、東小研究授業への 参観	場所：東小、笠原小 対象：百間中職員	(3)英語科 等
10	10月27日	島村盛助を顕彰する英語発 表会(百間中学区英語科発 表会)中学校でVTRを3種 類①島村盛助の生涯、②英 語の授業、③部活動、作成 し小学校で視聴後、感想を 中学校にいただいた。	場所：百間中学校 対象：東小、笠原小の6 年生の児童 作成：百間中学校の2学 年生徒会の生徒、 ALT、英語科職員	(3)英語科
11	11月 中止	東小、笠原小学校での小中 連携挨拶運動	場所：東小、笠原小 対象：百間中生徒会役員	(4)児童生 徒交流
12	12月～1月 中止	3校合同保健委員会	場所：東小学校 対象：3校保健委員会メ ンバー	(1)中1ギ ャップ解消
13	2月 中止	東小、笠原小学校での小中 連携挨拶運動	場所：東小、笠原小 対象：百間中生徒会役員	(4)児童生 徒交流
14	2月12日 笠原小 中止 2月19日 東小	出前授業 中学校の教員が小学校を訪 問し、6年生に出前授業を 実施 	場所：東小 対象：6年生 授業：百間中国語科と英 語科教員 	(1)中1ギ ャップ解消 (2)学びの 連続性
15	3月中旬 実施予定	百間中学校区小中連絡会	場所：東小、笠原小 対象：百間中3年職員と 小学校6年職員	(1)中1ギ ャップ解消
16	3月中旬 中止	百間中学校吹奏楽部による 金管バンドの指導	場所：百間中学校 対象：吹奏楽部員、金管 バンドクラブ	(4)児童生 徒交流

**確かな学力と豊かな心を育成する小中一貫教育の推進**  
**「Mプラン(令和2・3年度)」**

～生きる力を育成する確かな連携～

*iyashiro*  
**onma**  
**aehara** プラン

小・中学校で一貫してめざす児童生徒の学習や生活の姿



学校種	めざす授業での姿		めざす生活での姿	
	目 主	強 要	目 主	強 要
前原中	自分の考えを自分の言葉で発表します	友達の考えを尊重しともに学び合います	挨拶は目と声で心を伝えます	感謝の気持ちをもって行動します
	分からないことは分からないままにしません	学習の場を大切にします	自分の役割を考え進んで行きます	仲間を大切にし、いじめは絶対にしません
百間小	金力授業	心配り	金力授業	心配り
	自分の言葉で発表します	友達の考えをよく聞きます	笑顔で挨拶します	「ありがとう」の気持ちをもって行動します
	分からないことは人に聞いたり調べたりします	勉強の場は使いやすいよう整理整頓します	自分の役割を考え行動します	友達を大切にし、いやなことはしません
	進んで意見を発表します	友達の考えを大切にします	相手より先に挨拶します	常に「ありがとう」の気持ちを持ちます
中	分からないことは調べます	勉強の場は整理整頓します	自分の役割を大切にします	友達を思いやって行動します
低	意見を発表します	友達の意見をよく聞きます	元気に大きな声で挨拶します	「ありがとう」と言えます
小	分からないことは人に聞きます	勉強の場はきれいにします	与えられた役割をします	友達と仲良くします

**主 な 取 組**

**学力の向上**

- ・春休みホームワークの実施 ・校内授業研究会の相互参観 ・出前授業の実施 (理科、英語、音楽等)
- ・英語・外国語活動合同発表会の実施 ・教職員合同研修会での協議 (合同教科部会)
- ・小中連絡会の実施 ・小学校補充学習への中学生学習ボランティアの参加 他

**豊かな心の育成**

- ・志ノートの取組 ・挨拶運動の合同実施 ・校長交換講話 ・めざす児童生徒の学習や生活の姿を掲示
- ・児童生徒の交流(前中生と語る会) ・教職員合同研修会での協議 (児童・生徒の情報共有) ・陸上合同練習
- ・中学校合唱祭の見学 ・中学生職場体験学習 他

# 令和2年度 前原中学校区 小・中学校一貫教育推進計画・取組（前原中学校）

## 1 ねらい

- (1) 中学校進学に対する不安感を軽減するとともに、暴力行為や不登校、いじめを解消し、夢や憧れをもって日々努力する子を育てる。
- (2) 教職員が義務教育9年間の教育活動を理解したうえで、全体の教育活動において自分の果たすべき役割を認識し、授業改善の促進と学力の向上を図り、確かな学力を身につけ、主体的に学ぶ子を育てる。
- (3) 自分自身、学校、地域に誇りを持ち、より良い生活を追及する心豊かな子を育てる

## 2 本年度の重点

- ◎心豊かな児童生徒 ⇒ ①学校・地域で気持ち良く挨拶のできる児童生徒  
②人の話を、目を見てしっかり聞ける児童生徒
- ◎確かな学力の育成 ⇒ ③家庭学習に進んで取り組む児童生徒
- ◎(1)～(3)を目指し⇒ ④研修を通しての教職員の資質向上

## 3 本年度の計画

実施時期	実施場所	参加対象者	内 容	ねらい
5月上旬～ →中止	百間小	前原中陸上部の生徒	・前原中陸上部が町内陸上大会に向けての練習会に参加し、小学生を指導	豊かな心
5月中旬 →中止	前原中	百間小旧6年担任 前原中1年担任	・前原中学校1年生の授業を参観後、研究協議及び情報交換	努力する児童生徒、確かな学力、豊かな心
6月下旬 →中止	百間小	前原中2年	・中学生職場体験学習	豊かな心
7月下旬 →中止	百間小	前原中生徒	・小学校のサマースクールでの中学生のボランティア指導	努力する児童生徒、学力向上、豊かな心
7月下旬 →中止	百間小	前原中英語科教員	・英語活動研修会への参加	確かな学力、教職員の資質向上
8月下旬 →中止	前原中	百間小教職員 前原中教職員	・小・中合同研修会（教科・校務分掌ごとの話し合い、教育課程等）	教職員の資質向上 学力向上、豊かな心
9月中旬 →10月に延期、交流は中止	前原中	百間小児童・保護者 百間小鼓笛隊	・前原中体育祭の案内状を百間小児童・保護者に配布 ・前原中体育祭の参観と百間小学校鼓笛隊が参加	努力する児童生徒、豊かな心
9月下旬 →中止	百間小	前原中生徒・保護者	・百間小の運動会への前原中生徒・保護者の参観	豊かな心 中1ギャップの解消
10月上旬 →中止	小中学校	百間小学校長、前原中学校長	・校長交換講話	努力する児童生徒、確かな学力、豊かな心
10月中旬 →ビデオ交換に変更	百間小	百間小5、6年、 前原中2年	・英語・外国語活動発表会 →授業で行った生徒の活動（スピーチなど）をビデオで送った。	中1ギャップの解消 確かな学力、豊かな心
10月下旬 →12月に延期、交流は中止	百間小 前原中	百間小児童・保護者 前原中生徒・保護者	・教育週間でのそれぞれの学校の授業公開と百間小音楽祭、前原中合唱コンクールへの参観	努力する児童生徒、豊かな心



10月、11月→中止	百間小 前原中	百間小児童・保護者 前原中生徒・保護者	・それぞれの学校のPTAバザーへの児童・生徒・保護者の参加	豊かな心
10月下旬→中止	百間小	百間小6年担任 前原中3年担任	・3月実施の小中連会打ち合わせ	中1ギャップの解消
2月 1日	前原中	百間小6年児童・保護者	・新入生入学説明会	努力する児童生徒
2月下旬→未定	百間小	百間小・前原中 校長・教頭 教務	・令和2年度のまとめと令和3年度の取組について	努力する児童生徒、学力向上、豊かな心、教職員の資質向上
3月上旬→未定	百間小	前原中3年生・百間小6年生	・中学校生活オリエンテーション	努力する児童生徒
3月下旬→未定	百間小	百小6年、前中3年担当、教頭・養教	・小学校6年生の授業参観と情報交換	努力する児童生徒
→中止	前原中 百間小	教職員・PTA 教職員・PTA	・学校保健委員会参加 ・学校保健委員会参加	教職員の資質向上

#### 4 その他

「小・中9年間で育てたい姿」を教職員で再度十分話し合い、取組を吟味する。